



中部大学

中

部

大

学

民

族

資

料

博

物

館

特

別

講

座



2018(平成30)年度特別講座

「古典絵画」受講生 制作作品発表展示

— 平安時代後期から鎌倉時代の古典絵画模写
《信貴山縁起絵巻》《伴大納言絵巻》
《平治物語絵巻》と作品

2019.3.22[金]—4.17[水]

中部大学民族資料博物館 多目的室他

※4.11(木) 14:00より指導講師による作品講評会を行います

《伴大納言絵巻下巻(部分)》出光美術館蔵

中部大学民族資料博物館 平成30年度特別講座

入場無料

「古典絵画」受講生制作作品発表展示

— 平安時代後期から鎌倉時代の古典絵画模写

《信貴山縁起絵巻》《伴大納言絵巻》《平治物語絵巻》と作品

民族資料博物館 多目的室他 2019年3月22日(金)～4月17日(水)

※3/23(土)特別開館 9:30～15:00、4/11(木)14:00～ 指導講師による作品講評会

中部大学民族資料博物館では、日本画の実技制作を通じて古典絵画の技法を学びながら、その表現を現代作品の制作に活かす方法を考えていくことを学習目標とする、特別講座(古典絵画)を継続して企画することで、地域の皆様へ生涯学習の場を提案しています。

平成30年度は、鎌倉時代初期の作品と考えられている日本の古典絵画の名品

《信貴山縁起絵巻》《伴大納言絵巻》《平治物語絵巻》と作品の

再現模写作品の制作にあたってきました。

大和絵の確立に重要な位置づけがされるこれらの

古の優品と対峙することで、古の絵師の息遣いを

実際に自身の手によって体感する機会となりました。

また、指導講師は、模写制作を、創作作品の

表現を深めるための基礎力、応用力を養うための

一過程として考えており、まさに古典を現代から観察し、

今の時代の感性を高めることを目標としています。

今年度、本講座において制作しました

模写作品と創作作品を併せて展示し、

一年の活動成果をご報告いたします。



JR神領駅下車 名鉄バス「中部大学前」10分

